

日

26.6.16

待望のアユ釣り満喫

2週間遅れようやく解禁

五ヶ瀬川

県北を流れる五ヶ瀬川水系の本流で15日、アユ漁が解禁された。待ちわびた釣り愛好家が県内外から駆け付け、清流でアユとの駆け引きを楽しんだ。

瀬川共同漁場管理委員会が例年より2週間遅らせた。日之影川を除く支流は7月1日が解禁日となる。

日之影町七折の瀬では、良いポイントを確認しようと早朝から釣り人の姿が。腰まで川に漬かりながら、10分近い長さのさおを巧みに操って、おとりのアユで獲物を誘う

県内のほとんどの河川では1日に解禁されているが、同水系はアユの遡上(そじょう)が少ないことから、五ヶ

「友釣り」に興じた。

20年以上アユ釣りをしてお

り、毎年訪れるという安藤睦

行さん(58)は延岡市中川原町

に「例年より解禁が伸びた

こともあって楽しみにしてきた。釣果はいまいちだが、自然の中で釣り糸をたらずのは

良い気晴らしになる」と話していた。

五ヶ瀬川漁協によると、水

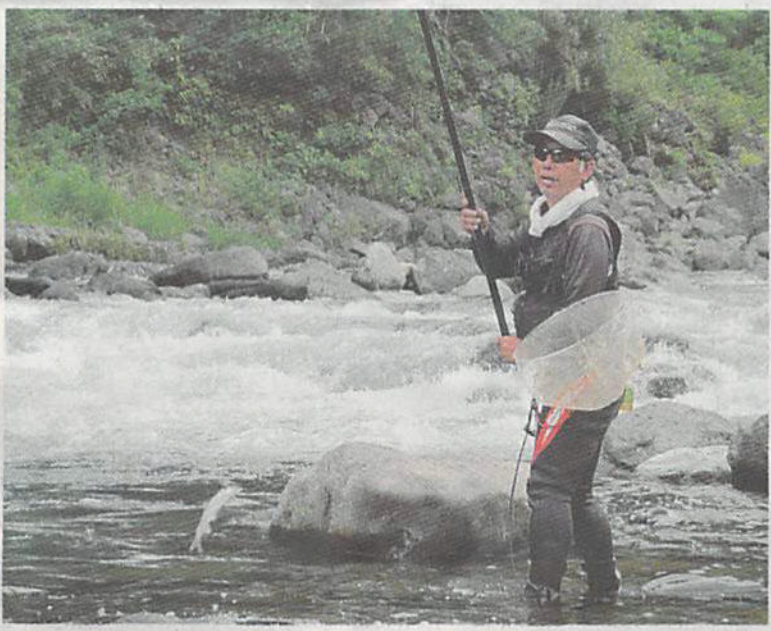
量が少なく水温も低いため、

アユの動きは活発ではないと

いう。友釣りのピークは9月

いっぱい。漁期は12月末まで。

(延岡支社・佐藤友彦)



アユ漁が解禁になった五ヶ瀬川で友釣りを楽しむ愛好家